

自治会支援担当



上林

那須塩原市

地域おこし協力隊通信

No.2
平成30年11月号

自治会長のみなさんこんにちは！那須塩原市地域おこし協力隊・自治会支援担当の上林(うえばやし)です！ここ最近かなり肌寒い日もあれば、比較的暖かい日もあり、秋から冬への季節の変わり目を実感しますね。みなさんは体調崩されていないでしょうか？

さて、先月から始まった協力隊通信は、今回が第2号になります。前回の創刊号で「那須塩原市の協力隊は現在3名で活動中」と紹介しましたが、この11月から、**新たな隊員が1名着任しました！**塩原温泉地区活性化担当・大野隊員です。これから塩原温泉地区を中心に活動していく予定です。自治会支援担当の私、上林とあわせて、今後ともよろしくお祈りします！

新隊員紹介



＜那須塩原市地域おこし協力隊 塩原温泉地区活性化担当＞

おおの たかひろ
大野 貴広(24歳) 出身地:千葉県夷隅郡御宿町

活動開始:平成30年11月～

趣味:旅行に行くこと、身体を動かすこと、
温泉に入ること

こんにちは。11月に地域おこし協力隊に着任した大野貴広です！今までに行ったことのない場所に行くことが好きで、大学時代には国内、海外旅行によく出かけました。その中で、観光地で働きたいと思い、温泉という貴重な観光資源を持っている塩原地区に魅力を感じて地域おこし協力隊に応募しました。自分自身、温泉がとても好きなので塩原温泉をPRして、観光を活性化していきたいと考えています。今までの旅行経験を少しでも活かしていけたらと考えています。よろしくお祈りします！

那須塩原市地域おこし協力隊 は

- ・伊藤貴之隊員(生涯学習担当・左上)
- ・沼崎恵理隊員(シティプロモーション担当・右上) ※現在育児休暇中
- ・大野貴広隊員(塩原温泉地区活性化担当・右下)
- ・上林直人 (自治会支援担当・左下) ※私です

以上 4 名の新体制で、これから活動します！！



自治会活動ピックアップ

○高齢者健康講話&防犯・交通安全教室（若松団地自治会）



10月19日(金)、若松団地集会所で開催された「高齢者健康講話&防犯・交通安全教室」を見学してきました。この取り組みは、「団地に住む高齢者の方が健康で安心して暮らせるように」という目的で10年以上前から年に1度行われています。稲村いたむろ地域包括支援センターの担当者の方と、那須塩原署若松駐在所長からそれぞれ「転倒事故予防」「防犯・交通安全」をテーマに、日ごろから気を付けておくべきことなどについて講話を聴きました。その後はお楽しみとして、ゲストのハーモニカ奏者の方の演奏や、フォークダンスサークル「舞夢」による踊りが披露され、みなさんで盛り上がりました。超高齢社会と言われる現代。地域で“楽しみながら”支え合える取り組みはとても大事だと感じました。

○資源ごみ回収（松浦町自治会）

10月21日(日)、松浦町自治会が独自で行っている資源ごみ回収をお手伝いしてきました。松浦町自治会では7年前から、偶数月の第3または第4日曜日に資源ごみの回収を行っています。自治会役員や班長など20名ほどが参加。町内を車で回り、各家庭から出たビンや缶、古紙、段ボールといった資源ごみを収集します。集めた資源ごみは自治公民館横の広場で分別。その後業者のトラックに積み込み、引き取ってもらいました。引き取りにより得られたお金は、全額自治会の収入に組み入れ、有効に活用しているそうです。早朝からの作業で体を動かして、心もすっきりした気持ちになりました！こうした取り組みを通じて、ごみ減量やリサイクル促進の意識が広がっていけばいいですね！



那須野巻狩まつりに参加しました！



10月28日(日)の「那須野巻狩まつり」本祭に協力隊ブースを出店しました！協力隊制度の紹介や各隊員の活動内容を展示。コーヒーの無料提供も行いました。

自治会の活動でお世話になった方も含め、たくさんの方が来てくださり嬉しかったです。来年はさらにバージョンアップしたブースにするという目標もできました！



ウエバヤシ



から一言

冒頭で季節の変わり目という話をしましたが、私上林も、先日巻狩まつりの準備期間という大事な時期に風邪をひいてしました…。この時期の体調管理には本当に気を付けたいものです（反省）。さて、先月から始まった「協力隊通信」ですが、早速何名かの自治会長さんから、「協力隊通信見たよ」「班回覧で回りたい」などさまざまな反響の声をいただきました。ありがとうございました！今後もみなさんの声に沿って、配布範囲を再検討したり、紙面の内容をさらに工夫したりするなど、よりよいものにしていけるよう頑張ります！